

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2025年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科	環境園芸学科		
科目名称	生物学実験						授業形態	実験	
科目コード	420710	単位数	1単位	配当学年	2	実務経験担当教員	○	Active・L	○
担当教員名	山根 研一							ICT活用	○
授業概要	観察・実験の意義は、自然の物事・現象に対する正しい理解を育むとともに、科学の方法を理解したり、科学的に探求する方法を身につけることにある。この授業では、中学校・高等学校の理科の授業で行う観察・実験をもとに、生物教材・使用する器具の準備や試薬や溶液の準備など、ワークシートをもとに観察・実験の準備段階からレポート作成まで、教員やグループの学生とディスカッションしながら学生に主体的に取り組んでもらう。このことを通して、理科の生物分野の授業における基礎的・基本的な観察・実験を通して教師としての指導力を身につけてもらう。 ※中学校・高等学校の教師を目指し、教職課程を履修している学生の中で、理科免許を取得する人に限る。								
関連する科目	生物の基礎・生物の世界・教職概論・教育学概論								
授業の方法と進め方	学生をグループ（または個人）に分け、グループごとに観察・実験を担当し、中学校・高等学校で行う観察・実験のための資料作成や準備過程を体験する。また、観察・実験に関連した内容やワークシートを予習として準備しておく。 観察・実験をする場面では、チューター的な役割を行うことで、学生自らが学習を深めていくようにする。さらに、観察・実験の振り返りの場面をもうけ、指導力を身につけるスキルアップに役立てる。								
第1回	オリエンテーション・実験計画（ワークシート・レポート作成）・準備								
第2回	顕微鏡等の使用法・植物の組織の観察								
第3回	マイクロメーター等の使用法・植物の組織の観察								
第4回	水中の生物の観察1（観察準備・観察）								
第5回	水中の生物の観察2（観察・レポート作成）								
第6回	生物の体のづくり 1（植物の細胞の観察準備・観察）								
第7回	生物の体のづくり 2（植物の細胞の観察・レポート作成）								
第8回	光合成の仕組み 1（観察・実験準備）（観察・実験）								
第9回	光合成の仕組み 2（観察・実験）（レポート作成）								
第10回	細胞分裂の仕組み1（体細胞分裂の実験準備）（実験）								
第11回	細胞分裂の仕組み2（体細胞分裂の観察・レポート作成）								
第12回	豚の眼の構造（準備・解剖・観察・レポート作成）								
第13回	豚の心臓の構造（準備・解剖・観察・レポート作成）								
第14回	鳥類の骨格と筋肉の構想（レポート作成）								
第15回	唾液のはたらき（哺乳類）（レポート作成）・まとめ								
授業の達成目標	将来的に理科の教師として指導するための基本的なスキルを身につける。 次年度の中等教科教育法理科Ⅱの講義につながる実践的な教育指導力を身につける。 中学校・高等学校の理科の学習内容を理解し、基礎知識を確認する。								
学位授与方針(DP)との関連	1.知識・理解を応用し活用する能力－(1)／2.汎用的技能を応用し活用する能力－(1)／2.汎用的技能を応用し活用する能力－(2)／3.人間力、社会性、国際性の涵養－(1)／3.人間力、社会性、国際性の涵養－(2)／3.人間力、社会性、国際性の涵養－(4)／3.人								

	間力、社会性、国際性の涵養－(5)
授業時間外学習【予習】	各回のテーマについて、事前に方法や使用器具などを調べておく。(60分)
授業時間外学【復習】	観察・実験終了後の記録やデータの整理やレポートのまとめをする。(60分)
課題に対するフィードバック	観察・実験後の振り返りで、質問を受けることで反省点を確認する。
評価方法・基準	平常点・・・授業態度など取り組む姿勢(50点) レポート点・・・観察・実験ワークシート・レポート(50点)
テキスト	中学校理科教科書(1年・2年・3年)啓林館 中学校学習指導要領解説(理科編)文部科学省
参考書	教科書用指導書(1年・2年・3年) 「新観察・実験大事典(生物編)」東京書籍 必要に応じて授業で紹介します。
備考	この生物学実験では、将来、中学校・高等学校の理科教師を目指し、教職課程を履修している学生を対象に、中学校学習指導要領に基づく生物に関する基礎的な観察・実験を行います。